令和２年京都府産業連関表 概要

令和2年京都府産業連関表について

府企画統計課情報分析係

はじめに

令和２年京都府産業連関表を取りまとめましたので、その概要をお知らせします。

令和２年京都府産業連関表は、京都府内において、令和２年（暦年）１年間に行われた様々な産業間の取引を一つの表に取りまとめたもので、地域内における財・サービスの流れの全貌を把握することができます。

主な用途として、産業構造や産業部門間の相互依存関係など府経済構造の把握・分析とともに、経済施策の波及効果分析などに利用できます。各種行政施策の策定資料や地域経済の分析資料に幅広く活用いただければ幸いです。

なお、統計表中の計数は単位未満四捨五入していますので、内訳と合計が一致しない場合があります。

Ⅰ　産業連関表の概要

産業連関表は、財・サービスが最終需要部門に至るまでに、各産業部門間でどのような投入・産出という取引経過を経て、生産・販売されたものであるかを、一定期間（通常１年間）にわたって記録し、一覧表に取りまとめたものです。

産業連関表を部門ごとにタテ方向（列部門）に読むと、その部門の財・サービスの府内生産額とその生産に用いられた費用構成（投入）の情報が得られます。

また、ヨコ方向（行部門）に読むと、その部門の財・サービスの府内生産額及び移輸入額がどの部門でどれだけ需要されたかの販売先構成（産出）の情報が得られます。

このため、産業連関表は「投入産出表」（Input-Output Tables、略してＩ－Ｏ表）とも呼ばれています。　（表１）

表1　令和2年京都府産業連関表（3部門統合生産者価格評価表）

（行方向）→販売先構成（産出）

（列方向）↓費用構成（投入）

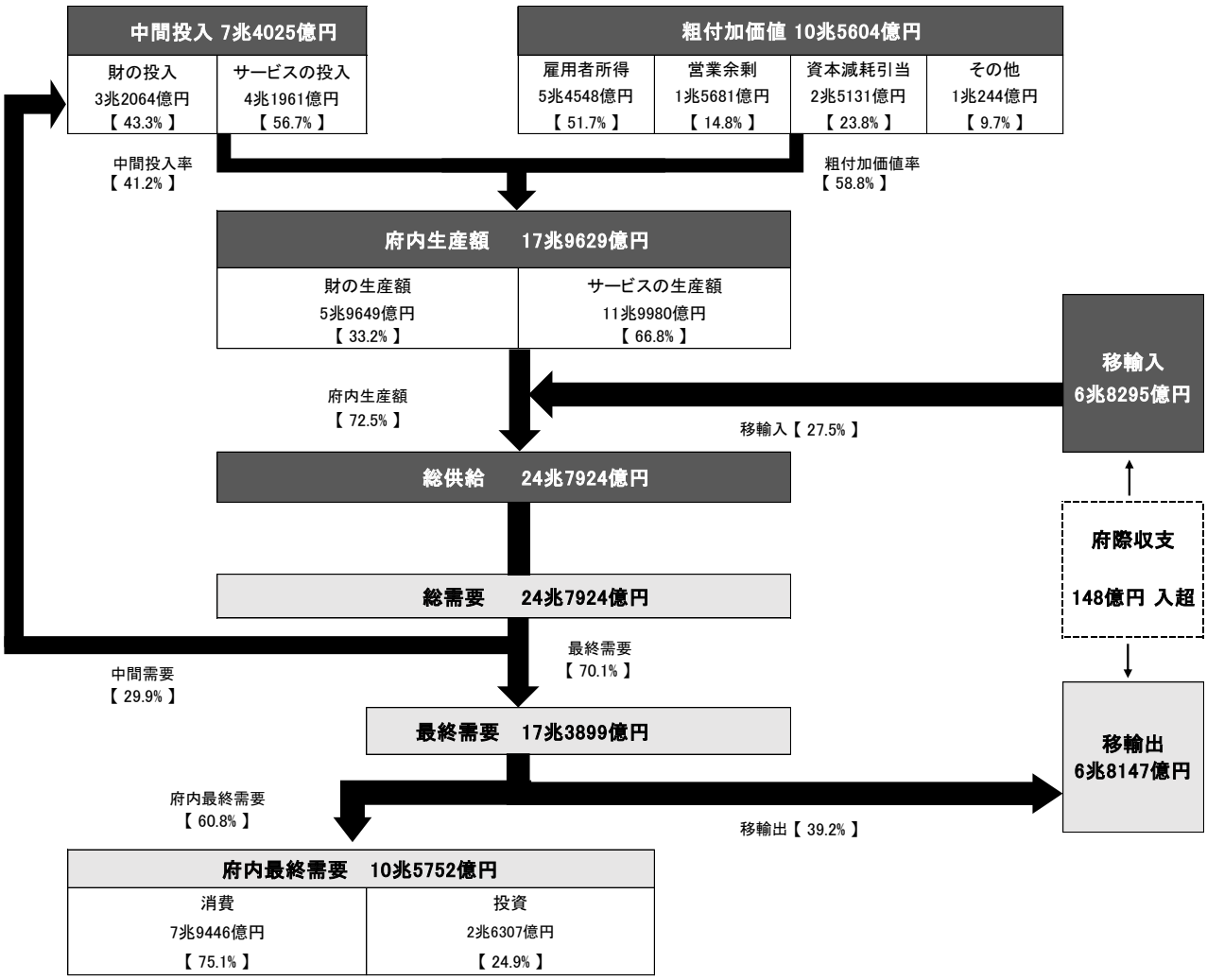
（単位：億円）

(買い手)→需要部門 / (売り手)↓供給部門		中間需要 第１次産業	中間需要 第２次産業	中間需要 第３次産業	中間需要 計	最終需要 府内最終需要	最終需要 移輸出	最終需要 計	(控除)移輸入	府内生産額
内生部門 中間投入	第１次産業	139	1,067	213	1,420	717	454	1,172	△ 1,744	848
内生部門 中間投入	第２次産業	161	19,423	11,060	30,644	26,043	39,662	65,705	△ 37,547	58,802
内生部門 中間投入	第３次産業	154	9,966	31,840	41,961	78,992	28,031	107,023	△ 29,004	119,980
内生部門 中間投入	計	454	30,457	43,114	74,025	105,752	68,147	173,899	△ 68,295	179,629
外生部門 粗付加価値	雇用者所得	153	14,676	39,719	54,548					
外生部門 粗付加価値	営業余剰	105	2,883	12,693	15,681					
外生部門 粗付加価値	その他	136	10,786	24,453	35,375					
外生部門 粗付加価値	計	394	28,345	76,866	105,604					
府内生産額		848	58,802	119,980	179,629					

注　13部門表について、次のように分類している。
第１次産業：農林漁業
第２次産業：鉱業、製造業、建設
第３次産業：上記以外

Ⅱ　産業連関表からみた令和2年の京都府経済のすがた

図1　令和2年京都府産業連関表からみた財・サービスの流れ



注１　37部門表によるものとなっています。
　２　農林漁業～建設、事務用品を「財」、それ以外を「サービス」としています。
　３　家計外消費支出、民間消費支出及び一般政府消費支出を「消費」、府内総固定資本形成、在庫純増を「投資」としています。

表2　京都府経済の規模と構造

（単位:億円、%）

項　目	京都府					全国					全国における本府のシェア	
	令和2年		平成27年		対27年増加率	令和2年		平成27年		対27年増加率		
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比		令和2年	平成27年
府(国)内生産額	**179,629**	**100.0**	**180,024**	**100.0**	**△ 0.2**	**10,261,540**	**100.0**	**10,178,184**	**100.0**	**0.8**	**1.8**	**1.8**
中間投入	74,025	41.2	74,466	41.4	△ 0.6	4,646,529	45.3	4,695,797	46.1	△ 1.0	1.6	1.6
粗付加価値	105,604	58.8	105,557	58.6	0.0	5,615,010	54.7	5,482,387	53.9	2.4	1.9	1.9
移輸入	68,295	27.5	70,299	28.1	△ 2.9	931,989	8.3	1,021,681	9.1	△ 8.8	－	－
総需要(=総供給)	**247,924**	**100.0**	**250,323**	**100.0**	**△ 1.0**	**11,193,529**	**100.0**	**11,199,865**	**100.0**	**△ 0.1**	**2.2**	**2.2**
中間需要	74,025	29.9	74,466	29.7	△ 0.6	4,646,529	41.5	4,695,797	41.9	△ 1.0	1.6	1.6
府(国)内最終需要	105,752	42.7	105,651	42.2	0.1	5,722,269	51.1	5,636,374	50.3	1.5	1.8	1.9
移輸出	68,147	27.5	70,205	28.0	△ 2.9	824,731	7.4	867,694	7.7	△ 5.0	－	－

注 移輸入の構成比は、総供給に対する移輸入の割合。

図１は、今回取りまとめた令和２年産業連関表から京都府経済の規模と循環構造を図式化したものです。

＜供給の構造＞

まず、供給側からみると、令和２年の京都府内経済への財・サービスの総供給額は24兆7924億円です。このうち府外からの移輸入額６兆8295億円（総供給額の27.5%）を差し引いたものが府内生産額で、17兆9629億円（同72.5%）となっています。平成27年と比べると、総供給（＝総需要）、移輸入、府内生産額はそれぞれ1.0%、2.9%、0.2%の減少となっています。

＜府内生産額の費用構成＞

府内生産額の費用構成の内訳をみると、生産に用いられた原材料・燃料等の財・サービスの中間投入は７兆4025億円で、雇用者所得や営業余剰等の粗付加価値は10兆5604億円となっています。府内生産額に占める中間投入の割合である中間投入率は41.2%で27年に比べ0.2ポイント減少しています。

＜需要の構造＞

次に需要側からみると、総需要（＝総供給）のうち７兆4025億円（総需要額の29.9%）が中間需要（＝中間投入）として各産業の生産活動に使用され、最終需要のうち、10兆5752億円（最終需要の60.8%）が府内最終需要として消費や投資にまわされ、残りの６兆8147億円（同39.2%）が府外への移輸出となっています。平成27年と比べて、中間需要、移輸出はそれぞれ0.6%、2.9%の減少、府内最終需要は0.1%の増加となっています。

（図１、表２）

［産業連関表と府民経済計算］

産業連関表と府民経済計算は、どちらも一定期間における財・サービスの流れをとらえる点や、経済活動の主体を企業、家計、政府などに大別できる点で共通していますが、次のような相違点があり、相互補完的な性格を持っています。

産業連関表は、産業間の中間生産物（原材料等）のやり取りの把握に主眼をおいて作成されています。このため、財・サービスの部門分類が詳細です。

一方、府民経済計算は、中間生産物を差し引いたＧＤＰ（＝粗付加価値）や企業、家計、政府などの制度部門間の所得移転のやり取りの把握に主眼をおいて作成されています。

Ⅲ　産業連関表からみた令和2年京都府経済の特徴

1 府内生産額

府内生産額は、17兆9629億円で、平成27年の18兆24億円に比べて、0.2%の減少となり、５年間の年平均伸び率は0.0%減となりました。

なお、国内生産額は、1026兆1540億円で、平成27年の1017兆8184億円に比べて0.8%の増加となり、５年間の平均伸び率は0.2%増となっています。　（図２、表３、表４）

2 府内生産額の産業別構成

府内生産額の産業別構成をみると、第３次産業が66.8%で平成27年の66.3%から増加する一方、第２次産業は32.7%で平成27年の33.1%から減少し、サービス産業化が進展しています。　（表５）

また、令和２年の13部門表からみると最も割合が高いのはサービスで28.6%を占め、次いで製造業が26.3%、不動産が9.2%などとなっています。

平成27年と比べると、サービスが28.1%から28.6%と0.5ポイント、不動産が8.8%から9.2%と0.4ポイント、建設が5.5%から6.4%と0.9ポイントそれぞれ上昇しています。

一方で、製造業が27.6%から26.3%に1.3ポイント、商業が9.4%から8.7%に0.7ポイントそれぞれ低下しています。　（図３）

図2　府内生産額の推移

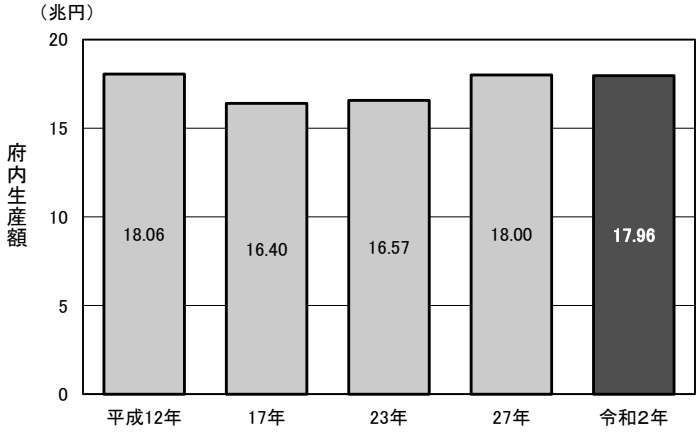


表3　府（国）内生産額の推移

（単位:億円、%）

	平成12年	17年	23年	27年	令和2年
京都府	180,587	164,044	165,722	180,024	179,629
全　国	9,588,865	9,720,146	9,396,749	10,178,184	10,261,540
対全国比率	1.9	1.7	1.8	1.8	1.8

表4　府（国）内生産額の年平均増加率の推移

（単位:%）

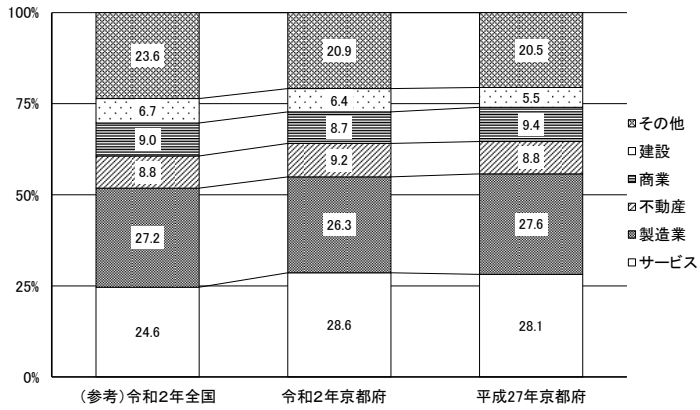
	平成12～17年	17～23年	23～27年	27～令和2年
京都府	△ 1.9	0.2	2.2	△ 0.0
全　国	0.3	△ 0.6	2.1	0.2

表5　産業別府（国）内生産額表

（単位:億円、%）

部　門	府内生産額					国内生産額		
	令和2年		平成27年		対27年増加率	令和2年		対27年増加率
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比	
第1次産業	848	0.5	993	0.6	△ 14.6	123,658	1.2	△ 4.0
第2次産業	58,802	32.7	59,637	33.1	△ 1.4	3,485,042	34.0	△ 4.4
第3次産業	119,980	66.8	119,394	66.3	0.5	6,652,839	64.8	3.9
計	179,629	100.0	180,024	100.0	△ 0.2	10,261,540	100.0	0.8

図3　産業別生産額構成比



注　令和２年京都府の13部門表において、構成比が上位の５部門を除いた８部門を一括し、「その他」部門として表示している。

3 中間投入と粗付加価値

＜中間投入＞

産業連関表における「中間投入」とは、各産業部門の生産活動に必要な原材料・燃料等の財及びサービスの購入費用を指し、各産業部門の中間投入をその部門の府内生産額で除したものを中間投入率といいます。なお、生産設備等の購入費用は資本形成とされ、中間投入には含まれません。

産業全体の中間投入率（中間投入／府内生産額）は41.2％で、平成27年と比べて0.2ポイント低下しています。

産業別にみると、第１次産業、第３次産業が各々0.9ポイント上昇し、第２次産業が2.1ポイント減少しています。　（図４、表６）

＜粗付加価値＞

「粗付加価値」とは、生産活動によって新たに付加された価値をいい、中間投入に粗付加価値を加えたものが府内生産額となります。

粗付加価値は、平成27年から0.0％の増加となり、産業全体の付加価値の構成比である粗付加価値率は58.8％で、平成27年に比べ0.2ポイント増加しています。　（表２）

粗付加価値は、家計外消費支出、雇用者所得、営業余剰、資本減耗引当、間接税、(控除)経常補助金から構成されています。

項目別に構成比をみると、平成27年と比べて、雇用者所得が50.4％から51.7％、資本減耗引当は19.5％から23.8％と各々1.2、4.3ポイント増加、営業余剰が18.4％から14.8％と3.6ポイント減少などとなっています。

（図５、表７）

図4　産業別の中間投入率の変化

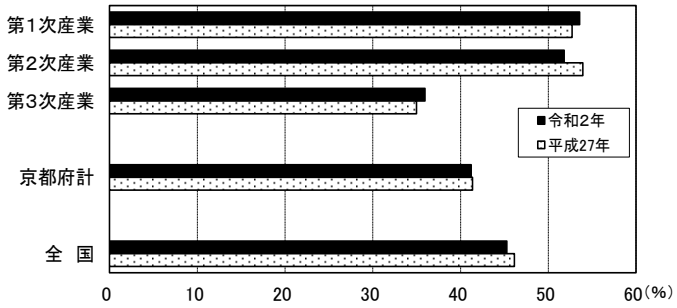


表6　産業別の中間投入率

区　分	令和2年	平成27年	増　減
	%	%	ポイント
第1次産業	53.6	52.7	0.9
第2次産業	51.8	53.9	△ 2.1
第3次産業	35.9	35.0	0.9
京都府計	41.2	41.4	△ 0.2
全　国	45.3	46.1	△ 0.9

図5　項目別の粗付加価値構成比の変化

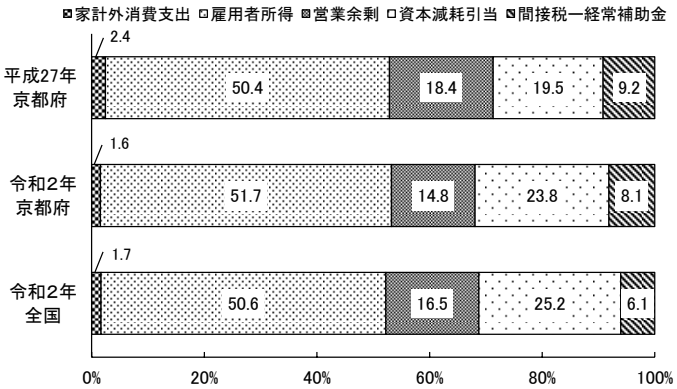


表7　項目別の粗付加価値構成比

区　分	令和2年	平成27年	増減	全国
	%	%	ポイント	%
家計外消費支出	1.6	2.4	△ 0.9	1.7
雇用者所得	51.7	50.4	1.2	50.6
営業余剰	14.8	18.4	△ 3.6	16.5
資本減耗引当	23.8	19.5	4.3	25.2
間接税	8.6	9.7	△ 1.1	6.6
(控除)経常補助金	△ 0.5	△ 0.5	0.0	△ 0.6

表8　府際構造表（3部門）　（単位:億円）

区　　分		令和2年	平成27年	増減
第1次産業	移輸出(A)	454	511	△ 57
	移輸入(B)	1,744	1,898	△ 154
	府際収支(A)－(B)	△ 1,290	△ 1,386	97
第2次産業	移輸出(A)	39,662	40,013	△ 351
	移輸入(B)	37,547	36,546	1,001
	府際収支(A)－(B)	2,115	3,466	△ 1,352
第3次産業	移輸出(A)	28,031	29,681	△ 1,651
	移輸入(B)	29,004	31,855	△ 2,851
	府際収支(A)－(B)	△ 973	△ 2,173	1,200
計	移輸出(A)	68,147	70,205	△ 2,059
	移輸入(B)	68,295	70,299	△ 2,004
	府際収支(A)－(B)	△ 148	△ 93	△ 55

4 府際取引（府と他地域の取引）

＜府際収支＞

移輸出６兆8147億円から移輸入の６兆8295億円を差し引いた府際収支は、148億円の移輸入超過となっており、平成27年と比べて移輸入超過が55億円増加しています。

これを産業別にみると、第１次、第３次産業が1290億円、973億円の移輸入超過、第２次産業が2115億円の移輸出超過となっています。　（表８）

＜移輸出率と移輸入率＞

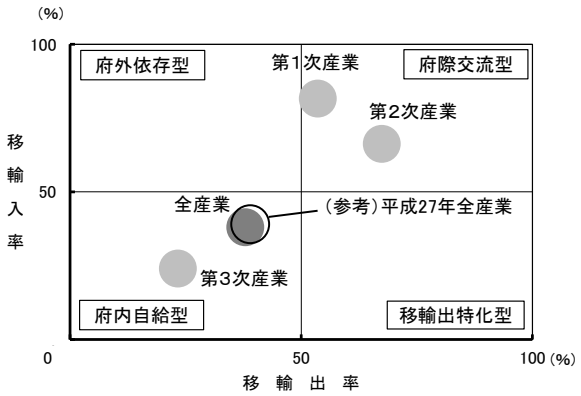
府内生産額のうち移輸出にまわる割合（移輸出率）をみると、37.9％となっており、平成27年と比べると1.1ポイント減少しています。

また、中間需要と府内最終需要の合計（＝府内需要）のうち移輸入でまかなっている割合（移輸入率）は38.0％で、平成27年と比べると1.0ポイント減少しています。

また、産業別にみると、第１次産業・第２次産業が移輸出率、移輸入率とも高い府際交流型、第３次産業は移輸出率、移輸入率とも低い府内自給型となりました。また、全産業で見ると、平成27年と比較して、同じく府内自給型となりました。

（図６、表９）

図6　移輸出率と移輸入率からみた産業の類型



注　移輸出率＝移輸出／府内生産額
　　移輸入率＝移輸入／府内需要

表9　産業別移輸出率及び移輸入率表　（単位:億円、%）

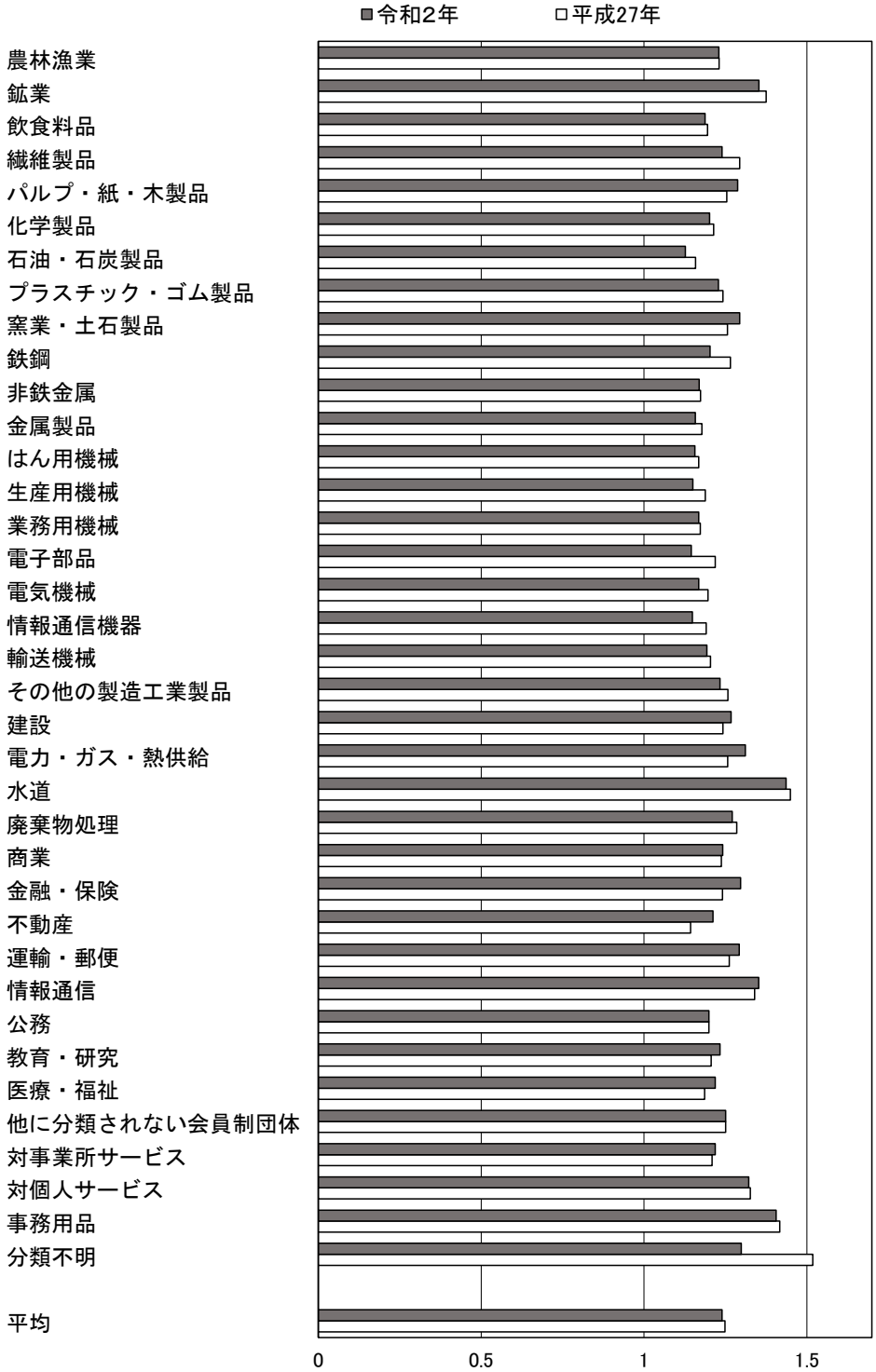
令和2年	府内生産額	移輸出	移輸出率	府内需要	移輸入	移輸入率
第1次産業	848	454	53.6	2,137	1,744	81.6
第2次産業	58,802	39,662	67.5	56,687	37,547	66.2
第3次産業	119,980	28,031	23.4	120,953	29,004	24.0
計	179,629	68,147	37.9	179,777	68,295	38.0
(参考)平成27年計	180,024	70,205	39.0	180,117	70,299	39.0

5 生産波及の大きさ

１単位当たりの需要に対する生産波及の大きさ（逆行列係数の列和）を37部門表でみると、令和２年は、府内産業全体で1.2397倍となり、移輸入額の増加等から、平成27年と比べると0.0091ポイント減少しています。

これを部門別にみると、生産波及の大きい部門は、水道、鉱業、情報通信などとなっています。平成27年と比べて、全体的に生産波及の大きさは低下していますが、不動産、金融・保険、電気・ガス・熱供給などの部門では高まっています。（図７）

図7　生産波及の大きさ（逆行列係数$[I-(I-\hat{M})A]^{-1}$型）



	令和2年	平成27年
農林漁業	1.2298	1.2304
鉱業	1.3529	1.3751
飲食料品	1.1875	1.1950
繊維製品	1.2395	1.2940
パルプ・紙・木製品	1.2879	1.2540
化学製品	1.2016	1.2142
石油・石炭製品	1.1270	1.1582
プラスチック・ゴム製品	1.2288	1.2424
窯業・土石製品	1.2938	1.2564
鉄鋼	1.2027	1.2657
非鉄金属	1.1696	1.1737
金属製品	1.1574	1.1776
はん用機械	1.1566	1.1679
生産用機械	1.1501	1.1881
業務用機械	1.1678	1.1733
電子部品	1.1449	1.2191
電気機械	1.1680	1.1965
情報通信機器	1.1490	1.1913
輸送機械	1.1930	1.2043
その他の製造工業製品	1.2332	1.2577
建設	1.2672	1.2422
電力・ガス・熱供給	1.3116	1.2568
水道	1.4365	1.4495
廃棄物処理	1.2708	1.2849
商業	1.2419	1.2375
金融・保険	1.2965	1.2414
不動産	1.2116	1.1431
運輸・郵便	1.2927	1.2616
情報通信	1.3523	1.3400
公務	1.1995	1.1991
教育・研究	1.2337	1.2065
医療・福祉	1.2188	1.1865
他に分類されない会員制団体	1.2511	1.2511
対事業所サービス	1.2191	1.2090
対個人サービス	1.3216	1.3265
事務用品	1.4058	1.4166
分類不明	1.2986	1.5185
平均	1.2397	1.2488

6 最終需要項目別の生産誘発

＜生産誘発額と依存度＞

令和２年の京都府経済は、17兆3899億円の最終需要によって、17兆9629億円の府内生産額が誘発されています。この府内生産額がどの最終需要項目によって誘発されたかの割合（依存度）をみると、移輸出47.4％、民間消費支出26.2％、一般政府消費支出12.9％などとなっています。

（第５表参照）

＜生産誘発係数＞

ある最終需要項目が１単位増加したとき、各産業の生産額がどれだけ誘発されるかを表したものとして生産誘発係数があります。

令和２年の京都府では、移輸出1.25倍、一般政府消費支出1.06倍、民間消費支出0.84倍、家計外消費支出0.78倍、などとなっています。

（第６表参照）

Ⅳ　雇用表の概要

１年間に生産活動のために各部門が投入した労働の量は雇用表として取りまとめています。京都府では、雇用者数（常用雇用者数（正社員・正職員、正社員・正職員以外）、臨時雇用者数）、有給役員数、個人業主数及び家族従業者数に分類しています。

令和２年の従業者の総数は132万4910人となっており、その内訳は、常用雇用者104万8441人（構成比79.1％）、個人業主12万4524人（同9.4％）、有給役員８万3404人（同6.3％）、臨時雇用者３万5214人（同2.7％）の順となっています。

（第７表参照）

Ⅴ 産業連関分析

＜経済施策の効果測定＞

産業連関表は、そのまま読み取るだけでも、表の作成年次の産業構造や産業部門間の相互依存関係など府経済の構造を把握・分析することができますが、産業部門別に府内生産額の投入費用構成がわかること等から、ある産業部門の需要増が各産業に与える影響をつかむことができ、このことを利用して、特定の経済施策が各産業部門にどのような影響をもたらすかを分析することができます。

＜分析の基本＞

ある産業部門に対して需要が生じた場合に、それが各産業部門に対して、直接・間接にどのような影響（生産波及）を及ぼしていくのかを計測することは、重要な産業連関分析のひとつで、次の３つの表が基本となります。

①生産者価格評価表（第１表）

②投入係数表（第２表）

③逆行列係数表（第３表）

［生産波及のモデル］

（生産波及額）＝（逆行列係数）×（需要額）

＜分析の手順＞

需要額の設定にあたっては、全て府内産を調達するような場合は別にして、できれば府内での需要分と移輸入分とに分けるようにします。

これは、府内での需要分には府内産に対するものと移輸入産に対するものが混在するためで、府内経済への波及分析にあたって、府内自給率を乗じ、移輸入産に対するものを除外しておく必要があるからです。

分析する需要額が設定できれば、基本モデルのとおり、逆行列係数を乗じることで、それを過不足なく満たす産業別府内生産額の規模を求めることができます。

また、求められた産業別生産額の内容を分析することで、単に生産面の効果だけでなく、府内で発生する付加価値への効果、雇用者所得など雇用面への効果など、多面的な評価を行うための情報を得ることが可能です。

さらに、雇用表を利用することで、需要の発生によって生じた生産増加額から雇用創出効果を推計することもできます。

［投入係数］

「１単位の生産のために必要な各産業部門からの投入（購入）割合」で、各産業からの原材料投入額をその産業の生産額で除した値です。

［逆行列係数］

「最終需要が１単位増加したとき、各部門の生産額が最終的にどのくらい増加するかの生産波及効果を示す係数」で、投入係数から数学的に求められます。

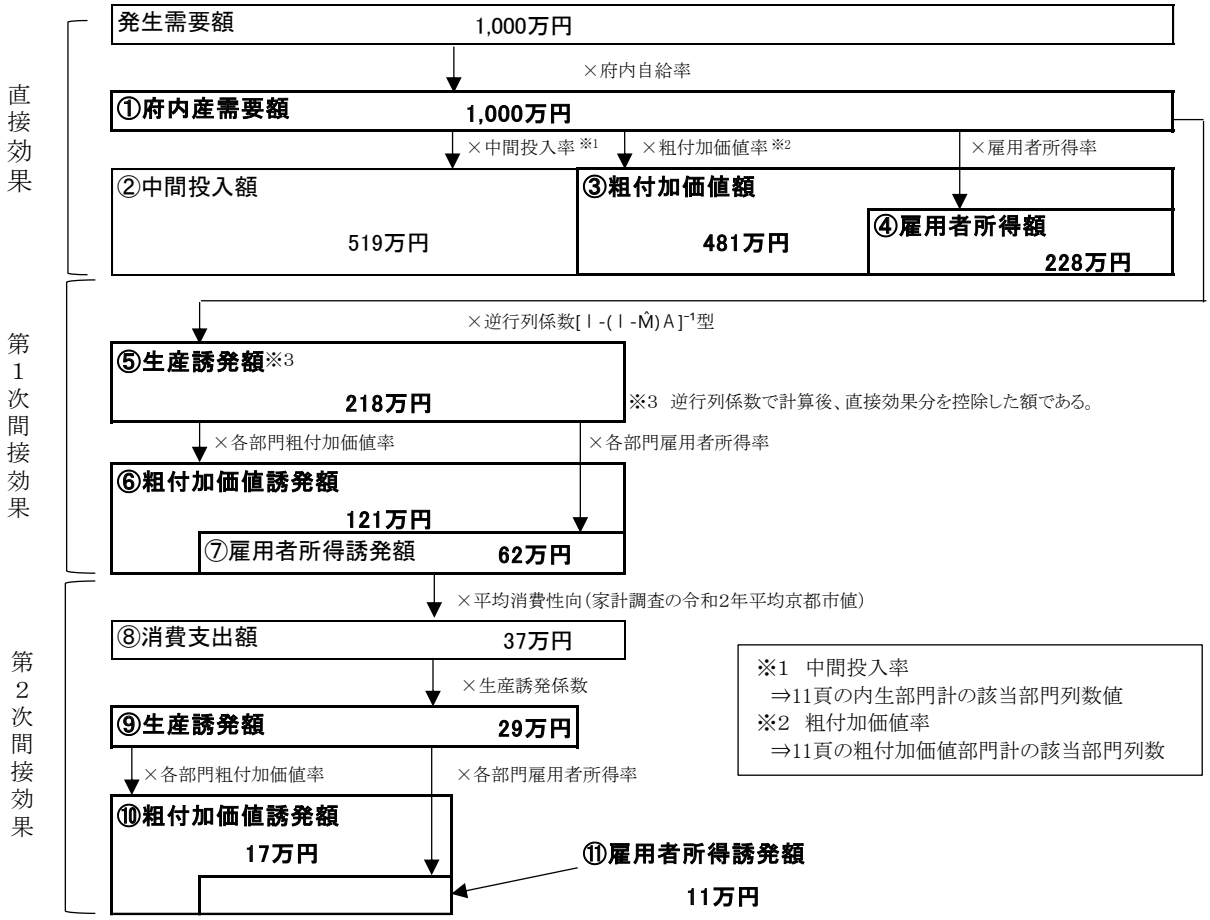
〈産業連関分析の事例〉

製造業で1,000万円の新たな需要が発生した場合、以下の手順で各数値を計算します。

※ なお、ここでは、直接効果においては、すべてが府内商品でまかなわれると仮定しています。
　また、第２次間接効果については、雇用者所得の増加に伴う家計消費支出の増加のみを計算しています。

※ 中間投入率など関係係数の数値は、11、12、14頁を参照してください。

○計算の流れ



○分析結果

	生産誘発額	うち粗付加価値誘発額	うち雇用者所得誘発額
直接効果	① 1,000万円	③ 481万円	④ 228万円
第１次間接効果	⑤ 218万円	⑥ 121万円	⑦ 62万円
第２次間接効果	⑨ 29万円	⑩ 17万円	⑪ 11万円
経済効果（計）	1,246万円	619万円	301万円

注　第２次間接効果の誘発額は、誘発された生産額から生じた雇用者所得のみから計算している。

［産業連関分析の留意点］ 次のような前提条件のもとで分析を行います。

1　投入係数は安定的
2　在庫の影響は考慮しない。
3　波及が達成される期間等は不明
4　実際の経済では、産業部門が突然の大量注文に対応できなくなり、移輸入に頼ることも想定される。
　ここでは、各産業の生産能力は需要の増加に応じられるものとする。

統計表　令和2年京都府産業連関表（13部門）

第1表　生産者価格評価表

（単位：億円）

部門名	中間需要 01 農林漁業	02 鉱業	03 製造業	04 建設	05 電気・ガス・水道	06 商業	07 金融・保険	08 不動産	09 運輸・郵便	10 情報通信	11 公務	12 サービス	13 分類不明	70 内生部門計	最終需要 71 家計外消費支出（列）	72 民間消費支出	73 一般政府消費支出	74 府内総固定資本形成	76 在庫純増	78 府内最終需要計	79 府内需要合計	80 移輸出	82 最終需要計	83 需要合計	84 （控除）移輸入	88 最終需要部門計	97 府内生産額
中間投入 01 農林漁業	139	0	1,057	10	0	2	0	0	0	0	0	211	0	1,420	11	675	0	36	△ 5	717	2,137	454	1,172	2,592	△ 1,744	△ 572	848
02 鉱業	0	0	149	19	1,338	0	0	0	0	0	0	1	0	1,507	△ 1	△ 1	0	△ 1	32	29	1,536	26	55	1,562	△ 1,506	△ 1,451	56
03 製造業	158	3	16,020	3,113	316	459	175	46	937	282	298	6,234	48	28,090	288	9,184	4	6,414	△ 292	15,597	43,687	39,636	55,233	83,323	△ 36,042	19,192	47,281
04 建設	3	0	109	10	186	58	23	219	105	30	54	226	23	1,047	0	0	0	10,417	0	10,417	11,464	0	10,417	11,464	0	10,417	11,464
05 電気・ガス・水道	12	1	1,044	57	677	433	46	105	227	67	118	1,350	6	4,142	1	2,487	△ 23	0	0	2,465	6,607	101	2,566	6,708	△ 822	1,744	5,886
06 商業	47	1	2,108	578	47	150	34	26	211	55	58	1,760	6	5,082	290	9,641	1	1,307	39	11,279	16,360	8,085	19,364	24,446	△ 8,892	10,472	15,554
07 金融・保険	5	3	374	105	85	299	472	1,293	242	43	62	436	52	3,472	0	2,960	0	0	0	2,960	6,431	857	3,817	7,289	△ 727	3,090	6,562
08 不動産	0	0	132	67	46	545	119	911	308	162	22	924	30	3,268	0	12,245	2	672	0	12,918	16,186	389	13,307	16,574	△ 62	13,245	16,512
09 運輸・郵便	55	13	1,229	481	214	766	220	47	540	144	205	1,267	79	5,260	65	2,428	4	114	12	2,623	7,882	3,938	6,561	11,820	△ 2,525	4,036	9,295
10 情報通信	4	0	254	97	94	605	370	58	88	1,399	183	1,616	69	4,837	32	2,978	8	2,398	△ 9	5,407	10,244	1,997	7,404	12,241	△ 5,529	1,875	6,711
11 公務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	159	159	0	259	5,997	0	0	6,256	6,415	0	6,256	6,415	0	6,256	6,415
12 サービス	27	2	1,912	1,194	534	1,215	841	504	1,280	1,166	718	5,552	70	15,014	965	12,876	15,731	5,175	0	34,747	49,761	12,036	46,784	61,797	△ 10,447	36,337	51,351
13 分類不明	5	0	154	159	19	64	59	54	21	28	2	162	0	728	0	337	0	0	0	337	1,066	627	964	1,693	△ 0	964	1,693
70 内生部門計	454	24	24,542	5,890	3,556	4,596	2,360	3,263	3,959	3,376	1,721	19,741	542	74,025	1,652	56,069	21,724	26,531	△ 224	105,752	179,777	68,147	173,899	247,924	△ 68,295	105,604	179,629
粗付加価値 71 家計外消費支出（行）	4	1	432	143	35	222	158	33	78	40	59	443	4	1,652													
91 雇用者所得	153	14	10,781	3,881	475	6,754	1,984	1,116	3,255	1,200	2,305	22,619	11	54,548													
92 営業余剰	105	8	2,350	525	467	1,607	1,531	5,499	102	927	0	1,522	1,038	15,681													
93 資本減耗引当	141	6	5,188	516	1,195	1,490	488	5,429	1,543	968	2,318	5,805	46	25,131													
94 間接税（関税・輸入品商品税を除く。）	23	3	4,003	547	192	896	117	1,176	401	200	12	1,453	58	9,080													
95（控除）経常補助金	△ 32	△ 0	△ 14	△ 38	△ 34	△ 11	△ 76	△ 4	△ 43	△ 0	0	△ 232	△ 5	△ 489													
96 粗付加価値部門計	394	32	22,739	5,574	2,330	10,958	4,202	13,249	5,336	3,335	4,694	31,610	1,151	105,604													
97 府内生産額	848	56	47,281	11,464	5,886	15,554	6,562	16,512	9,295	6,711	6,415	51,351	1,693	179,629													

第2表　投入係数表

部門名	01 農林漁業	02 鉱業	03 製造業	04 建設	05 電気・ガス・水道	06 商業	07 金融・保険	08 不動産	09 運輸・郵便	10 情報通信	11 公務	12 サービス	13 分類不明	平均
01 農林漁業	0.164050	0.000012	0.022362	0.000879	0.000000	0.000118	0.000000	0.000004	0.000000	0.000000	0.000024	0.004116	0.000000	0.014736
02 鉱業	0.000042	0.000857	0.003157	0.001645	0.227251	0.000002	0.000001	0.000001	0.000004	0.000000	0.000006	0.000022	0.000123	0.017932
03 製造業	0.185803	0.052743	0.338820	0.271523	0.053694	0.029527	0.026742	0.002796	0.100826	0.041952	0.046493	0.121408	0.028611	0.100072
04 建設	0.003578	0.003260	0.002306	0.000884	0.031657	0.003723	0.003532	0.013250	0.011314	0.004441	0.008488	0.004400	0.013506	0.008026
05 電気・ガス・水道	0.013627	0.021240	0.022078	0.004962	0.115055	0.027835	0.006954	0.006350	0.024409	0.010048	0.018407	0.026292	0.003287	0.023119
06 商業	0.054881	0.012395	0.044585	0.050446	0.008058	0.009622	0.005252	0.001582	0.022688	0.008222	0.009057	0.034272	0.003764	0.020371
07 金融・保険	0.006243	0.056067	0.007915	0.009202	0.014435	0.019209	0.071897	0.078311	0.026050	0.006358	0.009628	0.008498	0.030597	0.026493
08 不動産	0.000486	0.006134	0.002782	0.005854	0.007809	0.035071	0.018176	0.055192	0.033103	0.024175	0.003487	0.017992	0.017686	0.017534
09 運輸・郵便	0.064364	0.232078	0.025998	0.041926	0.036389	0.049276	0.033507	0.002824	0.058068	0.021515	0.031891	0.024682	0.046622	0.051472
10 情報通信	0.004420	0.004432	0.005364	0.008458	0.015930	0.038896	0.056439	0.003521	0.009415	0.208400	0.028558	0.031474	0.040949	0.035097
11 公務	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.093937	0.007226
12 サービス	0.032127	0.031342	0.040440	0.104150	0.090667	0.078112	0.128104	0.030517	0.137729	0.173756	0.111931	0.108111	0.041163	0.085242
13 分類不明	0.006032	0.005620	0.003264	0.013883	0.003156	0.004094	0.009041	0.003272	0.002299	0.004178	0.000323	0.003164	0.000000	0.004487
70 内生部門計	0.535653	0.426181	0.519070	0.513812	0.604102	0.295485	0.359644	0.197619	0.425907	0.503045	0.268293	0.384430	0.320245	0.411807
71 家計外消費支出（行）	0.004508	0.013391	0.009141	0.012458	0.005868	0.014299	0.024132	0.002015	0.008434	0.005947	0.009198	0.008635	0.002078	0.009239
91 雇用者所得	0.180358	0.257814	0.228013	0.338555	0.080731	0.434214	0.302331	0.067600	0.350186	0.178825	0.359362	0.440473	0.006346	0.248062
92 営業余剰	0.123420	0.136894	0.049700	0.045828	0.079283	0.103306	0.233271	0.333045	0.011019	0.138192	0.000000	0.029649	0.612978	0.145891
93 資本減耗引当	0.166076	0.113379	0.109715	0.044970	0.203086	0.095789	0.074340	0.328777	0.165991	0.144201	0.361278	0.113036	0.027232	0.149836
94 間接税(関税・輸入品商品税を除く。)	0.027364	0.052355	0.084658	0.047676	0.032667	0.057606	0.017842	0.071217	0.043094	0.029795	0.001869	0.028292	0.034200	0.040664
95 （控除）経常補助金	△ 0.037380	△ 0.000014	△ 0.000298	△ 0.003299	△ 0.005736	△ 0.000700	△ 0.011561	△ 0.000272	△ 0.004631	△ 0.000006	0.000000	△ 0.004513	△ 0.003079	△ 0.005499
96 粗付加価値部門計	0.464347	0.573819	0.480930	0.486188	0.395898	0.704515	0.640356	0.802381	0.574093	0.496955	0.731707	0.615570	0.679755	0.588193
97 合計	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000	1.000000

第3表　逆行列係数表$[I-(I-\hat{M})A]^{-1}$型

部門名	01 農林漁業	02 鉱業	03 製造業	04 建設	05 電気・ガス・水道	06 商業	07 金融・保険	08 不動産	09 運輸・郵便	10 情報通信	11 公務	12 サービス	13 分類不明
01 農林漁業	1.031341	0.000115	0.004560	0.000478	0.000154	0.000128	0.000144	0.000048	0.000211	0.000196	0.000144	0.000978	0.000090
02 鉱業	0.000083	1.000140	0.000180	0.000083	0.004979	0.000140	0.000055	0.000039	0.000135	0.000076	0.000100	0.000138	0.000041
03 製造業	0.038278	0.015394	1.065364	0.054101	0.016226	0.009130	0.009630	0.002900	0.024078	0.013697	0.012562	0.026434	0.009501
04 建設	0.005423	0.006921	0.004030	1.002727	0.036654	0.006381	0.005771	0.014974	0.014254	0.007101	0.010264	0.006724	0.015868
05 電気・ガス・水道	0.017744	0.027423	0.025510	0.010481	1.116584	0.031240	0.012232	0.008546	0.029901	0.016698	0.022115	0.030407	0.008348
06 商業	0.028167	0.009144	0.023099	0.026418	0.007377	1.006763	0.005489	0.002129	0.014109	0.007728	0.006799	0.018577	0.004246
07 金融・保険	0.009374	0.059891	0.010380	0.012786	0.018980	0.023891	1.072702	0.079682	0.031109	0.011797	0.011979	0.012473	0.033577
08 不動産	0.004847	0.015573	0.006284	0.011284	0.013611	0.041614	0.025484	1.061148	0.040925	0.033192	0.007861	0.023620	0.023111
09 運輸・郵便	0.050565	0.168591	0.022699	0.034719	0.033799	0.038922	0.029517	0.005761	1.046708	0.021674	0.026413	0.022284	0.038431
10 情報通信	0.004497	0.006398	0.004850	0.007598	0.011862	0.022637	0.033594	0.005158	0.008895	1.109872	0.017166	0.019044	0.024634
11 公務	0.000654	0.000666	0.000382	0.001393	0.000451	0.000483	0.000994	0.000433	0.000349	0.000534	1.000114	0.000393	0.094040
12 サービス	0.041907	0.059380	0.046193	0.102370	0.100431	0.083279	0.130596	0.040722	0.135984	0.174558	0.107558	1.106285	0.059989
13 分類不明	0.006962	0.007087	0.004070	0.014830	0.004806	0.005140	0.010577	0.004609	0.003720	0.005684	0.001212	0.004180	1.001086
列和	1.239841	1.376725	1.217602	1.279266	1.365915	1.269748	1.336785	1.226149	1.350380	1.402807	1.224288	1.271536	1.312961

第4表　逆行列係数表$[I-A]^{-1}$型

部門名	01 農林漁業	02 鉱業	03 製造業	04 建設	05 電気・ガス・水道	06 商業	07 金融・保険	08 不動産	09 運輸・郵便	10 情報通信	11 公務	12 サービス	13 分類不明
01 農林漁業	1.207134	0.004718	0.042448	0.014489	0.006045	0.003274	0.003651	0.001127	0.006935	0.005382	0.004044	0.012175	0.002999
02 鉱業	0.009909	1.010640	0.015879	0.009571	0.262752	0.009802	0.004967	0.002806	0.010800	0.007202	0.007599	0.011072	0.003778
03 製造業	0.388038	0.155421	1.567008	0.470075	0.191279	0.093144	0.100634	0.030309	0.221245	0.149989	0.120522	0.239956	0.093451
04 建設	0.008912	0.009317	0.007230	1.005535	0.040922	0.007778	0.007228	0.015436	0.016255	0.009600	0.011593	0.008721	0.017045
05 電気・ガス・水道	0.037869	0.040759	0.047969	0.028240	1.152247	0.041719	0.020356	0.011791	0.044250	0.029477	0.031608	0.045163	0.014633
06 商業	0.091472	0.031138	0.079180	0.081617	0.033384	1.021668	0.019806	0.007011	0.044022	0.029301	0.022804	0.054485	0.015694
07 金融・保険	0.020034	0.074468	0.021231	0.022736	0.044232	0.030802	1.086244	0.091739	0.040880	0.019322	0.017132	0.019744	0.041163
08 不動産	0.012354	0.022032	0.013338	0.018289	0.023132	0.045687	0.030187	1.062769	0.046256	0.042038	0.011540	0.028986	0.026754
09 運輸・郵便	0.106660	0.263731	0.060765	0.073363	0.126159	0.066893	0.052814	0.011734	1.083438	0.047039	0.048222	0.048032	0.064197
10 情報通信	0.022021	0.022478	0.022664	0.028980	0.040336	0.060435	0.088701	0.015030	0.029133	1.279968	0.047066	0.054195	0.064807
11 公務	0.000948	0.000788	0.000642	0.001612	0.000749	0.000567	0.001094	0.000468	0.000483	0.000709	1.000201	0.000536	0.094116
12 サービス	0.098972	0.107731	0.103494	0.171472	0.177908	0.127754	0.192680	0.059699	0.201650	0.275208	0.157535	1.165438	0.096750
13 分類不明	0.010094	0.008388	0.006833	0.017157	0.007976	0.006040	0.011645	0.004987	0.005142	0.007548	0.002136	0.005704	1.001906
列和	2.014417	1.751609	1.988681	1.943136	2.107120	1.515562	1.620009	1.314905	1.750489	1.902782	1.482002	1.694205	1.537293

第5表　最終需要項目別生産誘発額及び生産誘発依存度

（単位：億円、%）

	家計外消費支出(列)	民間消費支出	一般政府消費支出	府内総固定資本形成	在庫純増	移輸出計	合計
最終需要項目別生産誘発額	1,284	46,985	23,130	23,131	△ 35	85,134	179,629
最終需要項目別生産誘発依存度	0.7	26.2	12.9	12.9	△ 0.0	47.4	100.0

第6表　最終需要項目別生産誘発係数表

	家計外消費支出(列)	民間消費支出	一般政府消費支出	府内総固定資本形成	在庫純増	移輸出計	平均
01 農林漁業	0.001924	0.002641	0.000599	0.000798	0.005293	0.009736	0.003499
02 鉱業	0.000079	0.000252	0.000102	0.000068	△ 0.002754	0.000548	△ 0.000284
03 製造業	0.046259	0.039007	0.018617	0.071315	0.241985	0.627699	0.174147
04 建設	0.004217	0.007535	0.006650	0.395777	0.000036	0.005718	0.069989
05 電気・ガス・水道	0.019151	0.055971	0.022465	0.011585	0.002578	0.028198	0.023325
06 商業	0.090437	0.084784	0.012531	0.037279	△ 0.074916	0.137530	0.047941
07 金融・保険	0.008979	0.074219	0.010438	0.010513	△ 0.000558	0.027588	0.021863
08 不動産	0.015833	0.242505	0.015764	0.037547	△ 0.002735	0.022745	0.055276
09 運輸・郵便	0.042413	0.043501	0.020132	0.023009	△ 0.035852	0.084090	0.029549
10 情報通信	0.020927	0.036161	0.015816	0.052960	0.020610	0.042632	0.031518
11 公務	0.000247	0.005493	0.276308	0.000669	0.000047	0.001270	0.047339
12 サービス	0.523780	0.236671	0.662581	0.223210	0.002392	0.247993	0.316105
13 分類不明	0.002628	0.009253	0.002724	0.007120	0.000505	0.013523	0.005959
合計	0.776874	0.837992	1.064728	0.871848	0.156632	1.249269	0.826224

第7表　雇用表

（単位：人）

	従業者総数	個人業主	家族従業者	有給役員・雇用者	有給役員	雇用者	常用雇用者	正社員・正職員	正社員・正職員以外	臨時雇用者
01 農林漁業	30,776	12,728	6,225	11,823	1,396	10,427	7,332	5,258	2,074	3,095
02 鉱業	182	19	－	163	28	135	134	117	17	1
03 製造業	187,030	12,288	3,735	171,007	13,202	157,805	155,296	112,167	43,129	2,509
04 建設	86,212	17,135	3,868	65,209	13,608	51,601	49,430	43,202	6,228	2,171
05 電気・ガス・水道	5,653	－	－	5,653	75	5,578	5,574	5,066	508	4
06 商業	230,172	14,869	6,093	209,210	17,387	191,823	186,978	95,729	91,249	4,845
07 金融・保険	28,887	304	32	28,551	1,085	27,466	27,403	23,287	4,116	63
08 不動産	26,771	5,879	1,872	19,020	6,922	12,098	11,689	6,611	5,078	409
09 運輸・郵便	65,749	8,427	892	56,430	1,662	54,768	53,729	33,773	19,956	1,039
10 情報通信	24,042	3,054	110	20,878	1,804	19,074	18,838	16,507	2,331	236
11 公務	45,475	－	－	45,475	－	45,475	45,210	38,551	6,659	265
12 サービス	593,692	49,815	10,499	533,378	26,221	507,157	486,603	247,631	238,972	20,554
13 分類不明	269	6	1	262	14	248	225	95	130	23
合計	1,324,910	124,524	33,327	1,167,059	83,404	1,083,655	1,048,441	627,994	420,447	35,214

第8表　最終需要項目別粗付加価値誘発額表及び粗付加価値誘発依存度表

（単位：億円、%）

	家計外消費支出(列)	民間消費支出	一般政府消費支出	府内総固定資本形成	在庫純増	移輸出計	合計
最終需要項目別粗付加価値誘発額	783	30,655	14,792	12,658	△ 12	46,729	105,604
最終需要項目別粗付加価値誘発依存度	0.7	29.0	14.0	12.0	△ 0.0	44.2	100.0

第9表　最終需要項目別粗付加価値誘発係数表

	家計外消費支出(列)	民間消費支出	一般政府消費支出	府内総固定資本形成	在庫純増	移輸出計	平均
01 農林漁業	0.000893	0.001226	0.000278	0.000371	0.002458	0.004521	0.001625
02 鉱業	0.000045	0.000145	0.000058	0.000039	△ 0.001581	0.000314	△ 0.000163
03 製造業	0.022247	0.018759	0.008954	0.034297	0.116378	0.301879	0.083752
04 建設	0.002050	0.003664	0.003233	0.192422	0.000017	0.002780	0.034028
05 電気・ガス・水道	0.007582	0.022159	0.008894	0.004586	0.001020	0.011164	0.009234
06 商業	0.063715	0.059732	0.008828	0.026264	△ 0.052779	0.096892	0.033775
07 金融・保険	0.005750	0.047526	0.006684	0.006732	△ 0.000357	0.017666	0.014000
08 不動産	0.012704	0.194581	0.012649	0.030127	△ 0.002194	0.018250	0.044353
09 運輸・郵便	0.024349	0.024974	0.011558	0.013209	△ 0.020583	0.048275	0.016964
10 情報通信	0.010400	0.017970	0.007860	0.026319	0.010242	0.021186	0.015663
11 公務	0.000181	0.004019	0.202177	0.000489	0.000035	0.000929	0.034638
12 サービス	0.322424	0.145688	0.407865	0.137401	0.001473	0.152657	0.194585
13 分類不明	0.001786	0.006290	0.001851	0.004840	0.000343	0.009192	0.004050
合計	0.474126	0.546732	0.680889	0.477096	0.054473	0.685706	0.486504

第10表　最終需要項目別移輸入誘発額表及び移輸入誘発依存度表

（単位：億円、%）

	家計外消費支出(列)	民間消費支出	一般政府消費支出	府内総固定資本形成	在庫純増	移輸出計	合計
最終需要項目別移輸入誘発額	869	25,414	6,932	13,873	△ 212	21,418	68,295
最終需要項目別移輸入誘発依存度	1.3	37.2	10.2	20.3	△ 0.3	31.4	100.0

第11表　最終需要項目別移輸入誘発係数表

	家計外消費支出(列)	民間消費支出	一般政府消費支出	府内総固定資本形成	在庫純増	移輸出計	平均
01 農林漁業	0.008526	0.011704	0.002657	0.003538	0.023458	0.013606	0.010581
02 鉱業	0.003956	0.012591	0.005090	0.003397	△ 0.137664	0.008243	△ 0.017398
03 製造業	0.218071	0.183882	0.087764	0.336185	1.140744	0.217192	0.363973
04 建設	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000
05 電気・ガス・水道	0.002721	0.007952	0.003192	0.001646	0.000366	0.003795	0.003279
06 商業	0.107686	0.100954	0.014921	0.044389	△ 0.089204	0.022484	0.033538
07 金融・保険	0.001143	0.009452	0.001329	0.001339	△ 0.000071	0.001912	0.002517
08 不動産	0.000061	0.000932	0.000061	0.000144	△ 0.000011	0.000066	0.000209
09 運輸・郵便	0.019990	0.020503	0.009489	0.010845	△ 0.016898	0.012396	0.009387
10 情報通信	0.024543	0.042408	0.018548	0.062110	0.024171	0.015636	0.031236
11 公務	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000
12 サービス	0.139178	0.062888	0.176060	0.059311	0.000636	0.018965	0.076173
13 分類不明	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000	0.000000
合計	0.525875	0.453268	0.319111	0.522904	0.945527	0.314294	0.513496